

健康教育シンポジウム



子どもをネット依存から守るために

インターネットやスマートフォンをはじめとする様々な情報機器の普及等により、SNSやオンラインゲームに没頭する子どもたちが急増し、過度の利用が心身の健康に悪影響を及ぼすなど、子どもたちのネット依存が問題となっています。

今年度の健康教育シンポジウムでは、学校や家庭での取組など、子どもたちをネット依存から守るために何ができるか、共に考えたいと思います。

1 日 時 令和元年10月15日（火）15時～17時（受付：14時30分～）

2 会 場 京都市総合教育センター 4階 永松記念ホール

〔京都市下京区河原町通仏光寺西入 TEL：075-371-2340〕

3 内 容 ☆第一部：講演（約60分）

講師 いそむら たけし
磯村 毅 氏（予防医療研究所代表、トヨタ記念病院医師）
演題 「みんなで考えよう デジタルツールのこと
－スマホを持たせるのは遅い方が良い－」

☆第二部：パネルディスカッション（約40分）

パネリスト	西田 晋 氏（京都市立市原野小学校 校長）
	菅原 邦美 氏（情報モラル市民インストラクター） 京都府警ネット安心アドバイザー
指導助言	磯村 毅 氏（講師）
コーディネーター	森本 康裕 氏（京都市立嘉楽中学校 校長）

4 申込 各学校・幼稚園へ参加希望の旨をお伝えください。

＜参考＞ 昨年度の様子

- 主 催 京都市学校保健会、京都市教育委員会
- 参加費 無 料
- その他 会場へは公共交通機関でお越しください。

